

2022年度

第4回評議員会 議事録

日 時：2023年3月26日（日）19:00～19:40

場 所：つづじが丘市民センター 多目的ホール

出席者：理事 15名＋次期理事 2名

評議員：24名（12名欠席） 事務局：2名

市議会議員：1名

□ 開会：肥後副会長

- ・ こんばんわ、皆さんにとっては、最後の評議員会になります。これより第4回の評議員会を開催させていただきます。

□ 会長挨拶：本田会長

- ・ 皆さんには昨年3月から1年間お世話になりました。本当にありがとうございました。
- ・ 昨年もコロナ禍が12月までは多かったが今年に入ってから鎮静化して来て、一けた台を推移して一安心しています。
- ・ 今日（5月21日（日））に予定している「自治連合会総会」の「議案書」をお手元にお配りしております。その中身の「事業報告」「決算」等々の審議をして頂き、本日ご承認頂けたら、4月20日前後にお手元の方に、お配りするつもりにしております。
- ・ 今年は、「代議員」の方々には全員配布しますが、番町の方々には、回覧で回して頂きますが、希望される方は、自治連合会の事務所に来れば配布する。という形を考えています。
- ・ この中には、今年も引き続き役員をされる方もおられるでしょうし、今年で交代される方もおられると思いますが、自治連合会、番町自治会の継続性からも、引継ぎをよろしくお願ひしたいと思います。

□ 議長指名：肥後副会長

- ・ （申し出でがなかったので、事務局長を指名）

《審 議》

1. 自治連合会議案書の最終承認について

：本田会長

■ 2022年度自治連合会事業報告

- ・ 今年度に関しては、21年度に「未加入者対応特別委員会」を設置して色々検討して頂き、その「答申」が昨年4月にございました。
- ・ その中で、大きな提案としては、社会的弱者といわれる方々、高齢の方々、身体障がい者等、弱者といわれる方々の会費については、特別な措置を講じるべきではないか。「委員会」を作り検討しよ

うではないか。という事。

- ・ 今まで紙ベースで行って来た回覧、配布物等をデジタル化して、班長の負担を軽減させる事を考える「委員会」を作ってはどうかという事。
- ・ おろそかになっていた「個人情報」について「委員会」を設けて審議をしてはどうか。というご提案があったので、各番町からもご協力頂き、1チーム10名～12名位で「特別委員会」を3つ作って審議をして頂いた。

「自治会会員特典制度検討委員会」では、一定の年齢（80歳？）を過ぎた方に関しては、「番町自治会会費の割引」弱者に関しては「役職免除、会費の割引・免除」を考えてはどうか。等々を検討して頂き、今年3月に「答申」を頂いている。

「デジタル化推進委員会」の一番大きな目的は、班長業務の削減。

- ・ デジタル化をする事により、パソコン・スマホで連絡を取り、資料を配布して確実に行き渡らせる。
- ・ まさかの時は「安否確認」も出来る。等々を採り入れて行こうという「答申」も頂いているが、「つづじが丘」だけでは中々難しいので、各地域の「まちづくり協議会」と連携し、名張市ともタイアップして、どの様に進めて行くかが大きな課題であると思っています。

「個人情報取り扱い検証委員会」に関しては、自治連合会が有する「個人情報の管理」「運用」等についても、適切に取り扱える規定・ルールを作り、各番町にも発信して、細やかな配慮をするべきではないかとの「答申」を頂いている。

- ・ この「答申」については「理事会」に対して「答申」を頂いているので、次期年度の「理事会」においてどの様に実行して行くのか、取り組んで行くのか、については次年度の大きな課題であると思っております。

■ 「南北集会所開放プロジェクトの実行」

一昨年から南北集会所の有効利用、活用の活性化という事で、プロジェクトチームを作り、色々ご提案を頂きました。

- ・ その中で、月に6回（水・土・日）子ども達に開放する、或いはご近所の高齢者に開放する。そこで自由に集まって世代間交流をしたり、遊べたりする場を作ろう。という事で昨年4月から実施してまいりました。
- ・ しかし、戦略ミスというか、考え方が違った様で、沢山の方に来て頂きたくて、食べ物など作って集まって貰う様な事からスタートしたのは思慮不足だったかと反省している処です。

- 後半になって、子ども達或いは大人が自主的にそこに参加して、何かが出来るという「参加型」のイベントに取組み、ある程度の効果があったかと思いますが、いずれにしても年寄りが頭の中で考えた「企画」でしたので、当初の狙い通りの結果にはならなかった。
- どうあるべきか、という事を理事だけではなく、地域の方、社協の方等、色々な方の知恵を頂きながら「運営委員会」を毎月開き、反省しながら考えて参りました。これも次年度に向けて大きな宿題だと思っております。
- そこそこの費用をかけてスタートしたが、単年度だけではなく、少なくとも2~3年は続けて行き定着させて、子ども達が安心して「遊べる場所」を作る。世代間交流が出来る等々、色々な事が提供出来る「場作り」を考えて行きたい。
- 自治連合会の行事に関しては、夏祭りは残念ながらコロナ禍という事で中止を致しました。
- 今年のどんど焼きに関しては、子どもの巫女さんの神楽も入れまして、やってよかったと思っております。
- その他各部の事業に関しては、一部縮小したのもあったが、一昨年以上のものは出来たかと思っております。
- 昨年取り決めたもう一つの課題として「財務内容の改善」に取り組んだ。今度の「総会」の議題にもなりますが「慶弔費（敬老の祝い・香典等）」に関しては、番町にお任せして廃止をする。
- 「各種委員会の手当」についても、「交通費」は定額制をやめて、その都度支給する。
- 「夏祭り」に関しても、炎天下で熱中症の危険がある暑いさ中に各番町から人出を出して頂き、人出を掛け、金を掛けて行って来たが、もう少し方法を考えて、開催時期、内容についても再考して取り組みたい。
- 昨年アンケートを取りましたが60%の方々がもう夏祭りは良いじゃないかとの、回答を頂きました。アンケート結果も精査しながら、次年度については、少し変わった形、理事会の主導ではなく「実行委員会」形式で行きたい。
- 財務内容の改善に取り組む事によって、今年度「特別積立金」に一般会計から2,500,000円。ゆめづくり交付金会計から700,000円。合計3,200,000円の積み立てをします。
- そうすると、3月末で約17,000,000円位の積立金が出る。
- 令和8年に予定している870灯の防犯灯LEDの交換、南北集会所の空調設備、今後の自治会館を

どの様にするのか、も含めての財源が必要になる。

■ 2022年度自治連合会会計決算報告(見込み)

【一般会計】

(収入)

- 自治連合会の会費に関しては、会員3,261戸を予定していたが、結果的には3,241戸の世帯(下期3,236戸)で、総額は**11,658,600円**。
- 前年度繰越金：**2,599,920円**
(特別積立金に2,500,000円を移行する)
- 施設利用料：自治会館・南北集会所の利用料は**337,750円**の収入。コロナ禍の影響で利用が減っている。印刷機：**942,150円**。
- 廃品回収：**790,153円**で若干増。イベント収入：**1,323,283円**はゴミ袋販売・コーヒーサーバーの収入・除草収入等で、収入で持って支払う事になるので、大きな収入ではない。
収入合計：19,719,856円(見込み)

(支出)

- 支出合計：19,719,856円(見込み)**で、約134万円の剰余金が出ている。この内の50万円を特別積立へ、先程言いました200万円と合わせて250万円を特別積立に持って行く。
- は～バスの支出は集まった1,943,100円そのまま生活支援センターに渡す。
- 番町への会費返金：744,280円は1世帯当たり230円を返金。
- 自治会館・南北集会所の管理運営費に約2,400,000円を費やしている。(収入：前述**337,750円**)
- 管理運営費：**13,286,297円**。

【ゆめづくり交付金事業会計(名張市からの交付金)】

(収入)

- 前年度繰越金：284,215円。
ゆめづくり地域交付金(基本額)：2,951,700円。
生活習慣病予防のための人材育成事業委託料：249,000円。
募金配分金：474,220円 **合計：3,959,135円**。

(支出)

- 生活安全部：193,038円。
環境部：342,017円。
健康福祉部：429,431円。
子ども育成部：65,000円。
地域交流部：1,105,480円。
NPO法人生活支援センター：500,000円。
その他：55,000円。
当別積立金に振替：700,000円。(厨房改修に充当)
次年度繰越金：569,169円。**合計：3,959,135円**。

■ 自治連合会会則改正について

- ・【第2号議案】として、自治連合会会則第8章「慶弔」の廃止を議案に上げている。
- ・年間80万円前後を使用している「番町自治会会員」に対する「御香典」「敬老のお祝い」を自治連合会としては取りやめ、慶弔に関しては「番町自治会」に委ねる事としました。
- 2022年度活動報告、決算報告、会則改定内容について、「総会」で取り上げる事を、賛成多数で承認されました。

■ 2023年度自治連合会事業計画・予算計画

- ・2023年度の事業計画・予算計画説明は割愛され、代わりに片山次期会長から2023年度の「考え方」についての説明があった。事業計画・予算計画については、4月1日(土)の2023年度第1回評議員会において行う。

【質問】：5月21日の総会には今年の代議員が出席する事になっているが、次年度の番町自治会長等は出ても仕方と言っているのだが、どの様に考えますか？ 新しい方が参加予定なのだが。

【回答】：これは、旧年度の代議員が新年度の事を決めて来るというのは、基本的には間違っていると思うが、代議員については新年度・旧年度が出ようが構いません。

- ・5月6日までに代議員の名簿を提出して貰う事になっている。

□ 市議会報告：富田市議会議員

- ・こんばんは。来月24日から議会が始まり新しい施政方針が出されます。
- ・新市長が名張の新時代を切り開いて行くために、ご自身が公約された事を、どの様にやって行くかという事を、主だった予算で提出されたので、審議をさせて頂きました。
- ・観光戦略や産業をしっかりやりながら、名張を盛り立てたいという内容ですが、身近な処では小中学校の「トイレの洋式化」改修を令和5年、6年にかけて全学校で進めます。
- ・また、給食の事も話題になっていますが、令和7年度実施という事で、具体的な実施調査を今年度に進めるという予算が立てられました。
- ・昨日に長年要望のあった「テニスコート」が全面改修されました。
- ・皆様の要望が一つ一つ具体的になるまでに時間がかかる事も沢山あるが、しっかりとお声を聞かせて頂きながら、名張にとって何が必要なのか。

また、何を優先して行かねばならないのか。と思っています。

- ・先程お話がありました、デジタル化も進めて行かなければいけない。窓口業務も「ワンストップ窓口」にして、あっちこっちの窓口に行かなくても、書かなくてもよい、簡素化の進んだ「利便性の良い」窓口を目指して行こうという事がいわれています。
- ・必要な事は多々ありますが、名張市としては皆様のお声を聴きながら進めて行きたいと思います。
- ・今年度も議会の懇談会、報告会などにも皆様に御参加頂いたのですが、その様な場で是非お声を聴かせて頂けたらと思っています。
- ・最後に、自治連合会の皆様、交代される皆様にも長い間お世話になりました。有難うございました。そして今日お越しの各番町の役員の方々もお忙しい中を、ご尽力頂きまして、またご協力頂きまして本当にありがとうございました。

□ 閉会

以上

書記：事務局	文責：肥後
--------	-------